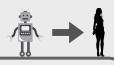


ソーシャルロボットの 新たな形態と今後の発展

見た目と親密度の関係



見た目と認知の関係

ソーシャルロボットの見た目を個々人の好みに合わせてデザインし、より親密度を深める見た目を探求する

ソーシャルロボットの見た目を利用者好みに設定した場合、一般化されたデザインのロボットよりも認知症の予防や、孤独感の払拭により良い影響をもたらすことはできるのか。またどのようにすれば利用者が好ましいと思えるような見た目が設定できるのか

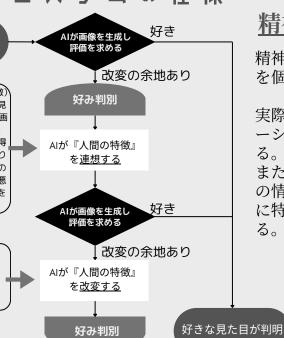
具体的なシステムの仕様

自分が好きな 特徴を入力する (例)女性、低身長

word2vecなどを用いて単語(特徴)にベクトルを持たせ近しい単語を見つける(※)。良い評価(出力された画像を見た目が良い、雰囲気がよい、全く好きではないの3つの観点)を得た場合には雰囲気やを特徴をあまり変えることなく画像生成するための新しい単語を生み出し追加する。悪い評価の場合はプロンプトの単語を削除する。

いい評価を得ている単語をベクトル 空間にマッピングしていきしてい き、単語が集まっている場所から優 先的に元のプロンプトにある悪い評 価を得た単語を変えていく。

(※)見た目の特徴に特化した ライブラリを使うことで改良



精神的介護にベストな見た目とは

精神的介護を目的と考えた時にロボットの見た目を個々人に合わせたものにしていく方が効果的。

実際メラビアンの法則でも視覚情報がコミュニケーションに与える影響は55%と約半数を占めている。

また顔の印象と対人的影響という論文でも、外見の情報が他者に関する情報処理の特に初期の段階に特に大きな影響を及ぼしていると書かれている。

認知科学

人間がロボットをどう認知してい るかを解明することで、 ロボット と人間がお互いに配慮する部分が

見える

入 学 後 の 学 習 テ ー マ -

ARと現実の認知の違いを検証

右の3つの学問からアプローチを行っていきたい。また、1年次から実際に介護施設と連携しシステムの導入と効果の検証を行っていき、リアルに存在するロボットとARロボットとの親しみやすさの違いなどを探求していきたい。

システムを作り、改善してい くことによりより高度な分析 プロセスを設定

好きを快感と不快に分けて 脳の活動を計測、主観的で はない評価をおこなう

システム開発

脳科学

Nagata Kazuki

achievement

私がバソココなら

APPS

ゲーム、イラスト、ロゴ、 3Dモデリングと3Dプリコトさらには動画編集まで!まさに表現の鬼!!

バッテリー

すべてに本気になれるほどやる気に満ち満ちており、 休日は1つの事に対して平気で10時間を超えるほど没頭する

起動構成

私は継続するのが得意である。なぜならば物事をルーティーコ化させており、そのルーティコの空き時間に何をやるか決めるだけで自然と体が向くからである。

CPU

負けん気が強く出来る人を見ると決して諦めず、その人を今すぐに追い抜いてやると いう気持ちで全ての事を取り組んでいる。

IT技術及経験済み言語

小学校時代からスクラッチなどを使ってゲームを制作しており、現在まで継続。 その過程で調べる力と根気強く取り組む力などを身に付けることができた。



『バスポート



基本情報技術者試験

アプリスキル

- Unity
- Blender
- Premier Pro
- Illustrator
- Photoshop
- canva
- Clip studio paint

言語スキル

- Python
- · (#
- HTML/CSS
- JavaScript
- Ruby on Rails

イラスト&デザイン

11日はアキノ(小山、 門間井中ツバス アエスティバル

きャンパスフェスティバル (文化祭) で実際に採用されたロゴ



高校に入ってから絵を描き 始めた。高校に入ってから絵を描り というとあまり絵を描いているといるに感じるかも いないが、土日は10時間 以上平日も学校で3時間ほど に帰っていた。

